

消化槽内の堆積物を低減！

－ 4分割ピット式鋼板製消化タンク －

技術選定を受けた者：(株)石垣

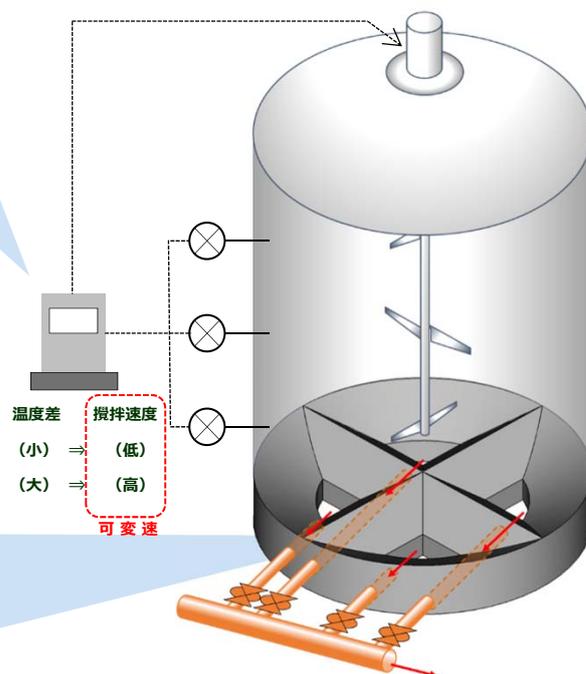
鋼板製消化タンク底部に4分割ピット構造を採用し、消化汚泥の引抜きに合わせて底部から堆積物を引き抜くことで、消化タンク内部の堆積物の抑制を実現します。

温度差安定制御

- 低動力のインペラ式攪拌機を採用し、温度差安定制御により攪拌速度を調整することで省エネルギー化を実現

4分割ピット構造

- 消化タンク底部を4分割構造とし、ピット内の各面に適度な勾配を設けることにより沈降した汚泥を効率的に集約し引き抜くことで、堆積物の抑制を実現



※中温消化

※防食塗装の更新等、適切な管理によりタンク本体の耐用年数は35年

対象汚泥：下水汚泥(初沈、余剰)

※性能発揮が期待できる汚泥性状には、一定の範囲があります。詳細はJSまでお問い合わせください。

《 期待できる効果 》

- 消化タンク本体を鋼板で製作することで、建設工期を短縮
- インペラ式攪拌機の採用、温度差安定制御技術で省電力化
- 沈降物の効率排出・堆積防止により、メンテナンス負荷軽減

《 対応可能なニーズの一例 》

- 消化タンクの建設工期の短縮により、消化ガスの有効利用を早期に実現したい